

## 【NEWS RELEASE】

2020年1月31日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ  
株式会社三井住友銀行SBI ホールディングス株式会社、マネータップ株式会社、ならびに SBI R3 Japan 株式会社との  
ブロックチェーンを活用したプラットフォーム領域における協業について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：太田 純、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）および株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、SBI ホールディングス株式会社（代表取締役社長：北尾 吉孝）ならびにその連結子会社であるマネータップ株式会社（代表取締役：川島 克哉）、SBI R3 Japan 株式会社（代表取締役：藤本 守）とブロックチェーンを活用したプラットフォーム領域における協業を開始しますのでお知らせいたします。

これまで、SMBC グループではブロックチェーンを活用した貿易金融に関する実証実験や産学連携によるブロックチェーンの共同研究等、新たな技術を活用したデジタルライゼーションの取組に注力してきましたが、この取組を一層加速させるために、金融領域におけるブロックチェーン等のデジタル技術活用のフロントランナーである SBI ホールディングス、マネータップならびに SBI R3 Japan と協業することといたしました。

協業に際して、三井住友銀行は、次世代金融インフラを提供するマネータップへの出資意向表明書を提出いたしました。また、三井住友フィナンシャルグループは、SBI ホールディングスと米国のフィンテック企業 R3 社の日本における合弁会社である SBI R3 Japan の一部株式について、譲渡に向けた協議を開始する旨の覚書を両株主と締結いたしました。

マネータップは、分散台帳技術（DLT：Distributed Ledger Technology）を活用したスマートフォン向けアプリ Money Tap 事業を行っている他、DLT を活用した次世代金融インフラの構築を目指しております。SMBC グループは、マネータップに対して、SMBC グループが保有するデジタルソリューション等を提供し、マネータップの新たなサービス開発に向けて協業を進めてまいります。

SBI R3 Japan は、分散台帳技術プラットフォーム Corda の日本におけるライセンスの提供ならびに導入支援を行う企業となります。SMBC グループでは、SBI R3 Japan の株主である R3 社および英 TradeIX 社が Corda を用いて推進する Marco Polo プロジェクトに参加し、貿易金融分野におけるエンタープライズブロックチェーンの活用を進めておりました。SBI R3 Japan へ資本参加すると共に、SBI グループ、R3 社、SMBC グループ間で協力体制の構築を検討してまいります。

### 【マネータップ概要】

設立 : 2019年3月  
本店所在地 : 東京都港区六本木一丁目6番1号  
代表取締役 : 川島 克哉  
資本金 : 10億円(資本準備金等を含む)  
株主 : SBIホールディングス、京葉銀行、足利銀行、阿波銀行、愛媛銀行、大垣共立銀行、北日本銀行、きらぼし銀行、群馬銀行、山陰合同銀行、滋賀銀行、島根銀行、清水銀行、新生銀行、住信SBIネット銀行、スルガ銀行、セブン銀行、仙台銀行、第三銀行、大和証券グループ本社、筑邦銀行、東邦銀行、東和銀行、栃木銀行、広島銀行、福井銀行、福岡中央銀行、福島銀行、北陸銀行、みちのく銀行、三井住友信託銀行、山口フィナンシャルグループ(山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行)

### 【SBI R3 Japan 概要】

設立 : 2019年1月  
本店所在地 : 東京都港区六本木一丁目6番1号  
代表取締役 : 藤本 守  
資本金 : 5億円  
株主 : SBIホールディングス、R3

以 上